
Lime、ローソンを新たなモビリティ拠点に 沖縄県内でポートとバッテリースワップステーションを順次設置 ～大手コンビニチェーンへの導入はLimeとして初、 「借りる・返す・バッテリーを交換する」拠点へ～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 テリー・サイ、以下「Lime」）は、沖縄県那覇市内のローソン7店舗に、Limeポート（駐輪場）と、利用者自身が車両のバッテリーを交換できる「バッテリースワップステーション」の設置を開始しました。

地域住民や観光客が日常的に立ち寄るコンビニエンスストアを、車両の貸出・返却やバッテリー交換ができるモビリティ拠点とすることで、那覇市内における移動の利便性向上を目指します。なお、大手コンビニエンスストアチェーンの店舗への導入はLimeとして初めてで、今後、沖縄県内のローソン店舗への展開を順次進めてまいります。



▲ローソン那覇西高校前店でLimeラクモと並ぶ、Lime沖縄地域事業責任者の江崎 稔

■ 背景: 沖縄県の地域交通の課題とLimeの取り組み

沖縄県は国内有数の観光地である一方、交通渋滞やレンタカーへの依存、観光地における二次交通（目的地までのラストワンマイル移動）の不足などが課題となっています。また、地域によっては公共交通機関だけではカバーしきれない移動ニーズも存在しており、観光客と地域住民の双方にとって利便性の高い移動手段の確保が求められています。

Limeはこうした地域交通の課題解決に向け、2024年11月に沖縄県那覇市でサービスを開始して以来、地域住民の日常利用や観光客の移動手段としてサービスを拡大してきました。2025年には、ユーザー自身がバッテリー交換を行える「バッテリースワップステーション」の運用を那覇市で先行して開始したほか、石垣島エリアでは約250台の「Limeラクモ」を配備し、地域交通を補完する新たな移動手段としてサービスを展開しています。また、自治体や警察、観光関連団体、地域事業者と連携した安全啓発活動や利用環境の整備にも継続して取り組んでいます。



▲座って乗ることができる「Limeラクモ」

一方で、電動モビリティをより身近な移動手段として定着させるためには、利用者が日常的に立ち寄る場所に、ポートやバッテリー交換拠点を整備していくことが重要です。コンビニエンスストアは24時間営業の店舗も多く、地域住民や観光客の生活動線上に存在する身近なインフラであり、移動拠点としても高い利便性を備えています。

Limeはこうした既存インフラを活用することで、新たな土地開発を伴うことなく移動インフラを拡充できると考え、このたびローソン店舗への導入を決定しました。今回の取り組みを通じて、沖縄県における持続可能な移動環境のさらなる充実を図ります。

<関連リリース>

- ・沖縄県那覇市でサービスを本格開始（2024年11月6日）
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000147507.html>
- ・石垣島エリアでサービスを正式開始 八重山警察署と連携し安全啓発（2025年11月10日）
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000031.000147507.html>
- ・国内初「一般利用者向けバッテリー交換ステーション」を那覇で開始（2025年8月27日）
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000147507.html>

■ 担当者コメント

Lime株式会社 沖縄地域事業責任者 江崎 稔(えざきみのる)

毎日の暮らしを支える生活インフラであるローソン店舗へのポート設置は、Limeが目指す便利な移動インフラの実現において非常に大きな一歩です。

ローソン店舗にポートやステーションを展開できることで、「移動」と「日々の生活」の距離がこれまでになく近づく環境が整いました。さらに、世界中で愛用されているLimeは、訪日外国人観光客にとって言葉の壁なく使える身近なモビリティです。ローソンという生活の拠点が加わることで、インバウンドの皆さまにもより快適で自由な観光体験を提供できると確信しています。

地域の方々のお買い物から、世界中からの旅行者の足まで。あらゆる人々に寄り添うモビリティとして、今後も沖縄県における持続可能で快適な移動インフラの構築に取り組んでまいります。

■ 新ポートの概要

Limeは、このたび、沖縄県内ローソンへのLimeポートの設置を順次開始します。今後、さらに拡大を目指すほか、一部店舗には、利用者自身が車両のバッテリーをその場で交換できる専用スタンド「バッテリースワップステーション」を設置します。

【ポート&ステーション設置店舗】

- ・ローソン首里駅前店
沖縄県那覇市首里汀良町3-74
- ・ローソン県立芸術大学前店
沖縄県那覇市首里当蔵町2-13



▲ローソン首里駅前店に設置されたポートとバッテリースワップステーションの様子

【ポート設置店舗】

- ・ローソンおもろまち駅前店
沖縄県那覇市おもろまち4-19-20
- ・ローソン那覇西高校前店
沖縄県那覇市金城2-18-3
- ・ローソン那覇三原一丁目店
沖縄県那覇市三原1-13-10
- ・ローソン那覇長田二丁目店
沖縄県那覇市長田2-8-1
- ・ローソンつかざん通店
沖縄県那覇市仲井真379-2



▲Limeポートが設置されたローソン那覇三原一丁目店

■ バッテリースワップステーションについて

電動モビリティのバッテリーをその場で交換できる専用スタンドです。従来は運営スタッフが行っていた交換作業を、利用者自身が行えるようにすることで、充電待ちの時間をゼロにし、より効率的かつ持続可能な運用を実現します。利用者は残量が少なくなったバッテリーをスワップステーションに戻し、新しいバッテリーを装着するだけで、すぐに走行を再開することができます。



■ Limeについて

Limeは、世界5大陸・約30カ国で展開する世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、これまでに10億回を超える乗車実績があります。日本では2024年8月よりサービスを開始し、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」をミッションに、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の普及を進めています。

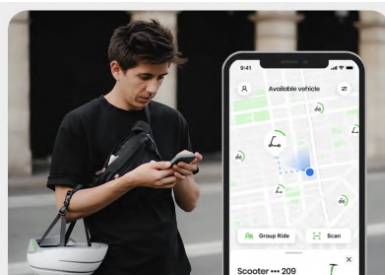
現在、日本国内では、座って乗れる電動モビリティ「Limeラクモ」と、電動アシスト自転車「LimeBike」の2種類を提供しています。なお、日本市場における利用ニーズや安全性を踏まえ、立ち乗りタイプの電動キックボードの提供は終了しています。

Limeは今後も、ユーザーファースト・セーフティファーストの考えのもと、環境負荷低減にも貢献する持続可能なモビリティサービスの展開を進めてまいります。

・利用方法

アプリで、街中にある車両の位置を検索し、乗車後はLimeポートへ返却してください。乗車地とは異なるポートにも返却ができるため、日常移動や観光時にも便利に利用できます。

1. Limeアプリをダウンロードし、アカウント登録後、近くの車両を検索。
2. 車両のQRコードをスキャンしてロックを解除。
3. 交通ルールを守って乗車し、Limeポートへ返却。



所在地 Limeアプリをダウンロードして車両の場所を検索



スキャン 車両のQRコードをスキャンしてロックを解除します。アプリで安全な乗り方を閲覧してください。



乗車 すべての交通ルールを守り、法的に許可されている道路や自転車専用道路を通行してください。

・利用料金

利用料金はエリアによって異なります。東京エリアでは、最初の15分は90円、以降は1分ごとに20円の乗車料金が発生します。

なお、サブスクリプション型サービス「LimePrime」の提供も行っています。月額999円のメンバーシップに加入することで、1回20分まで90円（5分までの場合は45円）で何度でも利用可能です。なお、20分を超える利用については、1分あたり21円が課金されます。

※価格はすべて税込です。

※エリアごとの料金詳細はLimeアプリをご確認ください。

【アプリのダウンロードはこちら】

App Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■ 会社概要

会社名:Lime株式会社（英語表記 Lime, K.K）

代表者:代表取締役社長 テリー・サイ

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号
城山トラストタワー9階

東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内

設立:2019年8月15日

URL:<https://www.li.me/ja-jp/>

事業:電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当

Email: Japan-press@li.me